

ペガサス分団活動

## 『住宅街で、ひよっこり春発見！』

～井沼方で春をさがそう～

令和3年4月25日(日)  
さいたま支部ペガサス分団

昨年、中止になった東浦和での春の観察を行いたいと思います。

東浦和駅周辺は、大宮台地の最先端にあります。台地には南北に浸食谷が切れ込み、複雑な地形をなしています。複雑であるがゆえに、生き物も多様です。湿った低地や乾いた大地、日当たりの異なる斜面など、環境に合わせて見られる生き物が違います。

さらに、数千年前には、ここまで海が入り込み、豊かな海の恵みもあって、早くから多くに人々が住んでいたようです。その名残として、井沼方遺跡跡付近では、土器片も見られるようです。海が退いた後も、古入間川が近くを流れ、上流からの土砂の堆積で、谷には見沼をはじめ多くの浦和の沼が形成されました。江戸時代にはそれらの沼が干拓されて水田となり、その用水として見沼代用水も造られています。

東浦和は、今は区画整理された都市型住宅地ですが、このような自然の名残を探る観察を試みたいと思います。

1 期日 令和3年4月25日(日)

☂ 雨天、交通事情の混乱の時は中止します。

2 集合 東浦和駅東口 駅前ロータリー 午前9時30分

3 解散 東浦和駅 午前12時頃

4 自然観察ウォーキング 全行程約3.5km

東浦和駅→井沼方公園→大谷口向自然緑地→見沼代用水→東浦和駅  
※天候などにより、当日になって行程を変えることもあります。

5 持ち物

雨具、セロハンテープ、持っていれば双眼鏡、マスク

6 その他

- ・ペガサス分団活動は参加人数を把握して資料を用意する関係上、事前の申し込みをお願いしています。
- ・小学4年生以下の児童には、保護者の方の付き添いをお願いいたします。
- ・途中で先に帰る場合は年齢にかかわらず保護者の方の付き添いをお願いいたします。
- ・団体行動です。1人で行動してはいけません。1人のときはリーダーに行ってもらいましょう。
- ・危険なもの、まわりに迷惑をかけやすい物(刃物、ライター、モデルガンなど)は、もってこない。
- ・天候、交通事情、団員の健康状態等で予定を変更することもあります。